

ISHII HOSPITAL+ NEWS LETTER

サホスピタル

2019 VOL. **53**
WINTER

ISHII MEDICAL Corp.
Public Relations Committee
since 2006

特集

「膠原病」

医療法人石井会
石井病院 内科医 松下 靖志

TOPICS

- 医療法人石井会 石井病院 院長あいさつ
- 食事満足度調査・待ち時間調査の報告
- 災害・安全対策特集
- キャンドルサービス





と き 変化する時代

～患者様への変わらぬ想い～

病院長

新井 正明

石井病院は昨年7月に創立30周年を迎えました。

この間、病院は増築により大きくなり診療科は増え、設備は充実し、職員数も増加しています。当院は急性期病床を主としていますが、回復期リハビリテーション病床に加え、昨年は地域包括ケア病床も新設しました。サテライトとして渋川市に渋川伊香保分院、前橋市に敷島の森おなかのクリニックがオープンしています。現在、曲輪町の石井皮フ科と合わせて4つの施設間で患者様の情報を共有しつつ診療できるシステムの構築に取り組んでいます。さらに、関連施設である特別養護老人ホーム・グリーンローズとも情報共有できるように努力していきます。

さて、今年は平成最後の年です。時代の変遷に伴い患者様の病院に対する期待も変化してきているように感じます。年号が変わっても、病院が大きくなっても、今後も患者様のニーズを察知し、当院の「社会に貢献し、信頼される医療を提供する」という理念に基づき一歩前進できるように、病院全体で努力していく所存です。本年もどうぞよろしく願っています。

膠原病

COLLAGEN DISEASE

こんにちは、膠原病内科医の松下と申します。今日は皆さんに「膠原病」という病気についてなるべくわかりやすくお話ししたいと思います。

なかなか聞き慣れないこの膠原病という病気ですが、そもそもどのような病気なのでしょう。我々の体の中には外から来るばい菌やウイルス、また日々生まれているがん細胞などから体を守ってくれる「免疫」という自衛隊がいます。この免疫を担当する色々な細胞たちはしっかりと教育を受けていて、自分の体とそれ以外とははっきりと区別することができます。

しかし膠原病の患者さんでは一部、間違っただけで自分の体を攻撃してしまう悪い免疫が出てきてしまい、それによって様々な症状が引き起こされるのです。

厳密に言うと、膠原病とは数種類の病気を指す呼び方であって、その他の病気の種類によって「自己免疫疾患」「自己炎症性疾患」などと分類されるのですが、ここではわかりやすいように「膠原病とは免疫が間違っただけで自分の体を攻撃してしまう病気である」ということにしたいと思います。



悪い免疫が出てきて、自分の体を痛めつけてしまう病気であることはわかりました。そして実は、主に体のどこが攻撃されるかによって病気の名前が大体決まっています。悪い免疫が関節を攻撃してしまい、関節の痛みや腫れが起きて最終的に骨が変形してしまう病気を「関節リウマチ」といいます。筋肉が攻撃されて筋肉痛や筋力が落ちるなどの症状が起きる病気を「筋炎」といいます。皮膚が攻撃されてかたくなり、

血のめぐりが悪くなって指先がしびれたり傷んだりする病気を「強皮症」といいます。そのほかにも色々な膠原病の病気があります。

その他、多くの膠原病に共通する症状として関節の痛みや原因不明の発熱、だるさ、しびれ、手足の冷えなどがあります。色々な病院にかかってもなかなか診断がつかないことが多く、医療業界の中でも専門性が高く難しい病気であるとされています。

膠原病は女性に多い病気ですが、男性にも少なからず発症する方がいらっしゃいます。「病気は遺伝するのだろうか」をご心配される方が多くいらっしゃいますが、基本的に遺伝はしません。なぜ病気が起こるのかははっきりと原因はわかっていませんが、様々なストレスが病気の発症に関係していると言われています。ですから、同じような環境で生活している家族の中で同じ病気が発症することは珍しくありません。



膠原病の治療としては、免疫をおさえる治療がメインとなります。悪い免疫だけをおさえられれば良いのですが現在の医療では難しく、飲み薬や注射で良い免疫も一緒におさえて体への攻撃を落ち着かせる治療を行います。もちろん、治療による副作用や気をつけなければならないこともたくさんありますが、医師の指示どおりにちゃんと治療を行えば病気を発症する前の健常な状態(寛解状態)に戻り、それをずっと維持することができます。



膠原病患者さんのほとんどは薬を飲みながらいつも通りの暮らしを送っています。インターネットで調べると、「難病」「不治の病」「命にかかわる」など、不安でいっぱいになるような言葉がたくさん出てきますが、心配はいりません。まずはしっかりと診断をつけて全身を調べ、早期に方針を立てていくことが重要です。このコラムを読んでいた皆さんの頭の片隅にでも記憶が残ってくれて、体調のことで原因がわからず困ったときに「膠原病」のことをふと思い出して受診してもらえればと思います。いつでもお待ちしております。

YASUSHI MATSUSHITA
松下 靖志

出身大学 ▶ 順天堂大学医学部
資格等 ▶ 日本リウマチ学会認定専門医、日本内科学会認定内科医
専門 ▶ 内科一般、膠原病・リウマチ



食事満足度調査報告



調査期間

平成 30 年 8 月 13 日 (月) ~ 9 月 2 日 (日) の 3 週間

調査方法

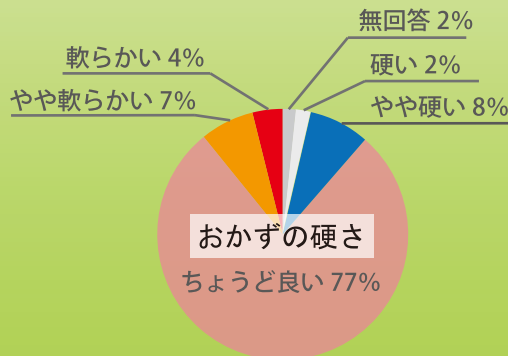
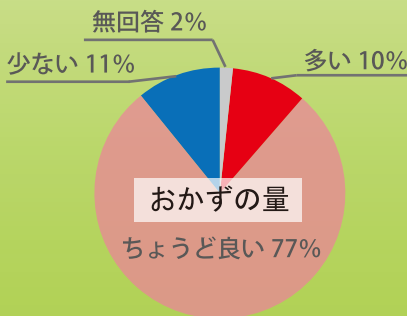
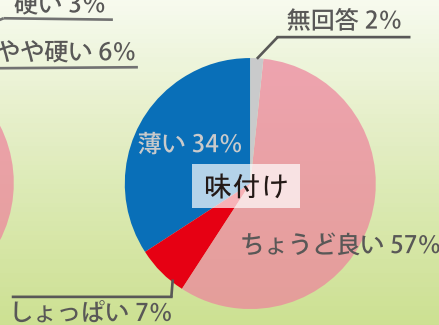
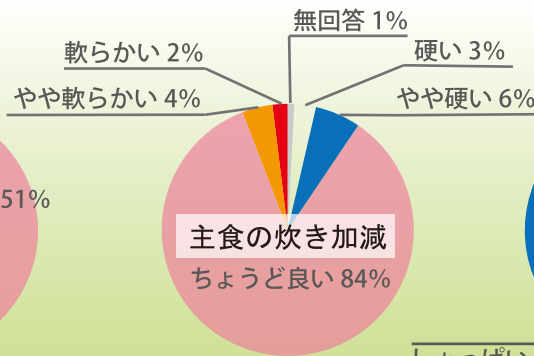
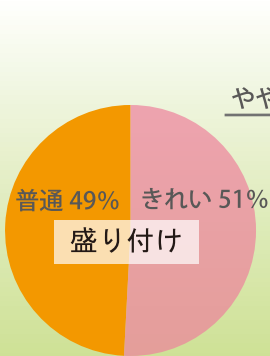
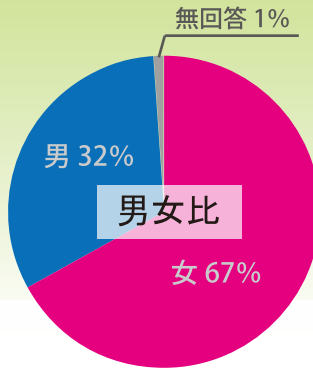
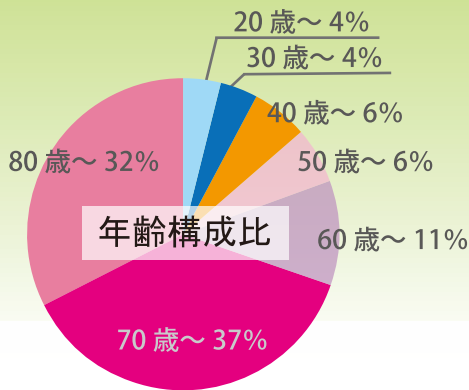
患者様一人ひとりに調査用紙を手渡し、回収ボックスに入れていただく。
記入の難しい患者様へは、栄養士が直接聞き取る。

調査対象者

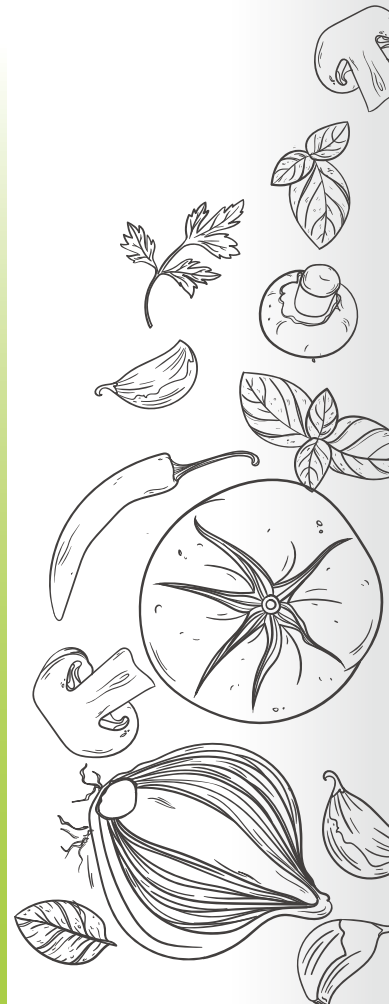
対象者：常食 (一般の方向けの食事)
回収率：100% (配付 103 枚 → 回収 103 枚)

Ishii Hospital

栄養課



前年度の結果と比較し、全体的に満足度向上につながる回答を得ることが出来ました。特に味付けの項目に関しては、1日の塩分使用量 8.0g 以下の献立にも関わらず“薄い”との回答数が減少しました。病院食でも美味しい食事が提供できるように日々献立の改善を行っています。今後も皆様からいただいたご意見・ご感想を踏まえ、更なる満足度の追及を目指し、栄養課一同努力して参ります。今回の調査にご協力いただいた多くの患者様に心より感謝いたします。

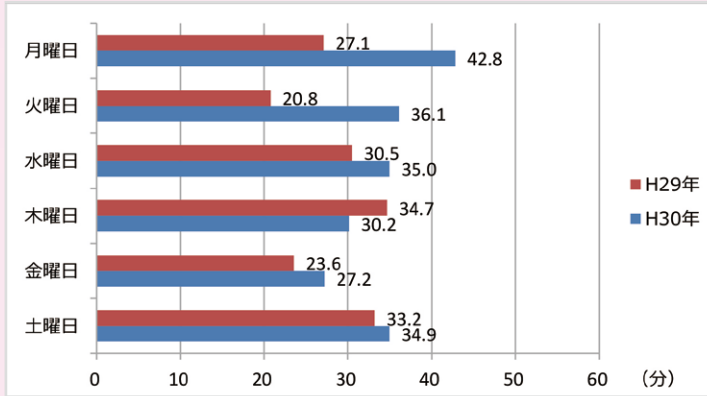


2018 待ち時間調査報告

《調査期間》 H30.10.15(月)～10.27(土)

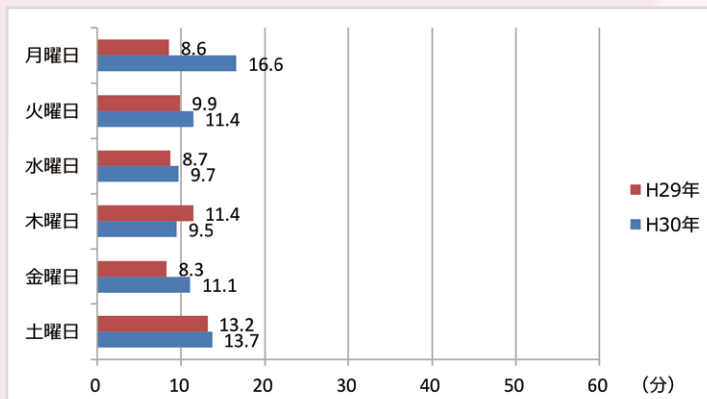
今回は、受付から投薬までの待ち時間を曜日別にグラフにまとめました。今後も引き続き、待ち時間の負担を緩和できるように環境づくりに努めてまいりますので、ご理解ご協力の程よろしくお願い致します。

受付 ↳ 診察呼出



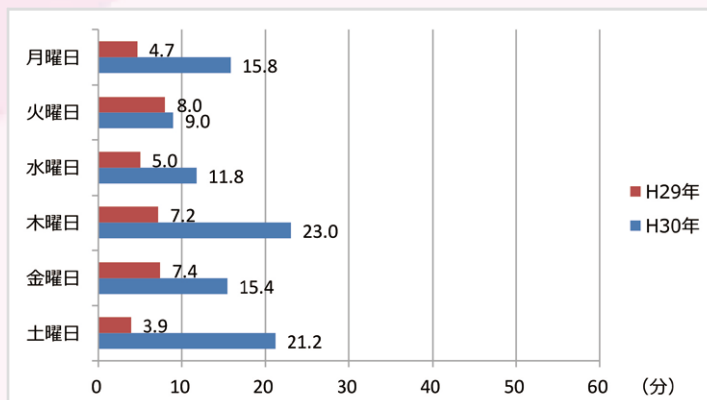
考察<受付～診察呼出>
前年と比較し、平均で約6分の増となりました。曜日別でみると、月曜・火曜の待ち時間が大幅に増えており、その原因の一つとして「曜日別での患者数に偏りが生じている」ことが挙げられます。特に、月曜日の整形外科受診者数は他の曜日に比べて圧倒的に多く、120分以上の待ち時間となった方が4名いらっしゃいました。また、内科の受診者数も月曜・火曜が多くなっており、60分以上の待ち時間となった方が両日ともに受診者全体の30%に上っております。今回の調査期間においては、整形外科と皮膚科の延べ受診者数が昨年比べて大幅に増えており、また、午前中に受診者が集中してしまう日もあったことが少なからず影響していると考えます。

ファイル提出 ↳ 会計呼出



考察<ファイル提出～会計呼出>
前年と比較し、平均で約2分の増となりました。曜日別でみると、月曜日の待ち時間が大幅に増えており、他の曜日は昨年並みとなっております。先に挙げさせていただいたように、「曜日別での患者数に偏りが生じている」ことが少なからず影響しております。

会計 ↳ 投薬



考察<会計～投薬>
全ての曜日において、投薬までの待ち時間が増となりました。特に月曜、木曜、土曜は昨年の3倍以上となってしまいました。要因としては、曜日や時間帯で患者数に偏りがあること、また、月曜日の午前、木曜日、土曜日は処方箋枚数も多く、複雑な内容の処方が多かったことも影響していると考えられます。

外来での診療を行いながら、救急搬送される患者様に対応しなければならない場合などもあり、年々外来を受診される方が増加する中で、依然として待ち時間の改善が図られていないことが今回の調査で明らかになりました。

※診療科によって待ち時間に差が生じております。

※この調査は予約をされていない患者様を対象としております。



災害・安全対策特集

当院は様々な災害・安全対策のため実際の災害を想定した訓練を行い、職員一人ひとりの防災意識を高め、より安全な医療を目指しております。

～大切な命を守るために～



第21回消防競技会

総合優勝

“自らの職場は自ら守る”の自衛消防精神を胸に!!

25事業所消火競う

平成30年10月4日、伊勢崎市あずま総合運動公園にて第21回消防競技会が開催されました。この競技会は、消火器の部（個人）と3人一組の屋内消火栓の部（団体）で操作の正確さや放水の速さを競う大会でした。今年はさまざまな業種の25事業所が参加しました。

当院はここ数年、総合優勝を逃してきたが、今回3年ぶり6度目の総合優勝を果たしました。“自らの職場は自ら守る”の自衛消防精神を胸に今後も院内の防災に努めていきます。



出場者の声

私は初めて消防競技会に参加させていただきました。最初は出来るか不安でしたが、先輩方や監督にご指導していただいたおかげで無事に本番を迎えることが出来ました。その結果総合優勝することができ、みんなで喜びを分かち合うことが出来てとても嬉しかったです。



NEW MEMBER

総務課

伊藤 瑠香 Ruka Ito

女子団体 第2位

女子個人 第4位



秋季防災訓練

平成30年10月12日(金)



本年度も、病院全体で取り組む秋季防災訓練を実施いたしました。

万が一の火災に備えての避難訓練や、消火器・消火栓を実際に操作するなどの様々な訓練を自主防災訓練協力会員の方々と共に行いました。

また今回は三郷地区の会長が協力要請を受け、会員の方々とともに自宅から当院まで駆け付けるという実際の火災を想定した訓練を行うことができました。今後とも地域の方々にご協力いただきながら、当院では防災に邁進してまいります。

参加者の声

患者役として避難訓練に参加しました。実際の火災の時には患者さんは自分で避難したくても一人では避難できない方もいるため、思った以上に不安が強かったです。今回避難する患者役を行ったことで避難時には丁寧な説明と声がけを行い不安を軽減させるようなスタッフの対応が必要であると感じました。



看護部 3A病棟 野口麻衣



▲ 消火栓操作の様子

実際に消火栓の操作方法を教えてくださいました。消火体験を行いました。



▲ 避難訓練の様子

院内で発見した患者役スタッフの避難介助を行いました。消防署職員もその様子を見守っており、緊迫した火災現場さながらの訓練でした。



▲ 傷病者診察の様子

傷病者役スタッフの診察を当院の医師が行いました。実際の診察と同様に看護師も診察に付き添い、介助を行いました。

Merry Christmas

キャンドルサービス



12月25日(火)に入院患者様を対象としたキャンドルサービスをおこないました。各病棟をサンタクロースがまわり、患者様にクリスマスプレゼントをお渡ししました！

診療実績報告

外来患者数

単位：人

各 科	9月	10月	11月	
内 科	合 計	2,660	2,992	3,102
	1日平均	115.7	119.7	126.6
外 科	合 計	400	399	432
	1日平均	17.4	16.0	17.6
形成外科	合 計	631	644	630
	1日平均	27.4	25.8	25.7
整形外科	合 計	3,118	3,423	3,257
	1日平均	135.6	136.9	132.9
皮膚科	合 計	2,708	2,877	2,680
	1日平均	117.7	115.1	109.4
眼 科	合 計	420	452	464
	1日平均	18.3	18.1	18.9
石井皮膚科	合 計	2,370	2,552	2,092
	1日平均	118.5	116.0	110.1
分 院	合 計	5,902	6,700	6,229
	1日平均	332.7	326.8	317.2
数島の森	合 計	262	352	393
	1日平均	14.8	16.4	18.8

入院患者数

単位：人

各 科	9月	10月	11月	
内 科	合 計	451	725	918
	1日平均	15.0	23.4	30.6
外 科	合 計	133	165	277
	1日平均	4.4	5.3	9.2
形成外科	合 計	63	40	34
	1日平均	2.1	1.3	1.1
整形外科	合 計	2,393	2,107	2,158
	1日平均	79.8	68.0	71.9
回復期	合 計	1,200	1,277	1,198
	1日平均	40.0	41.2	39.9
皮膚科	合 計	73	105	48
	1日平均	2.4	3.4	1.6
眼 科	合 計	10	12	12
	1日平均	0.3	0.4	0.4

年間の中央手術件数

単位：件

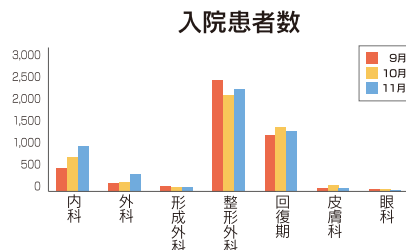
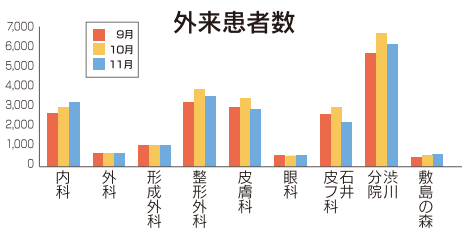
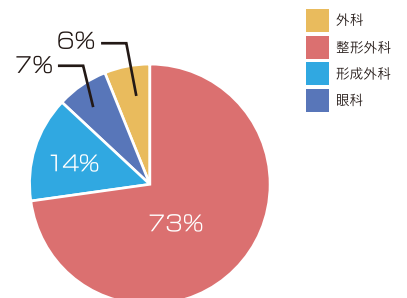
外 科	整形外科	形成外科	眼 科	合 計
58	803	99	68	1,028

中央手術件数

単位：件

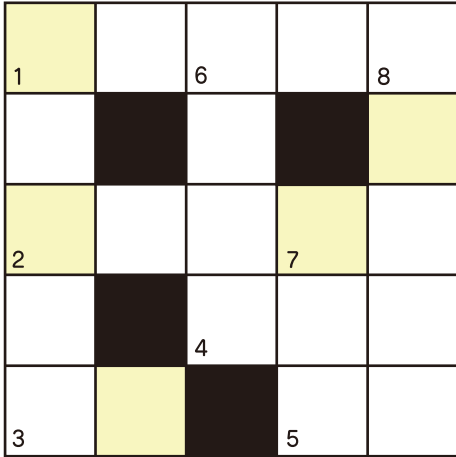
各 科	9月	10月	11月
外 科	3	6	8
整形外科	48	62	76
形成外科	12	14	10
眼 科	5	6	6

中央手術室 手術件数

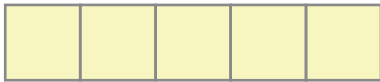


集計期間：H30.9～H30.12

クロスワード



網掛け部分の文字を並び替えてできる言葉は？



よこのカギ

- ①儀式や行事のとき、衣服の腕に巻きつける目印のような布。
- ②主にオフィスなどで文書や書類を遠隔地に通信回線を通して送受信できる機器のこと。「ファクシミリ」とも呼びます。
- ③全身が茶色、モグラの手のように鋭い爪を持つ虫。「オケラ」ともいいます。
- ④大阪や三重などが含まれる、本州西部に位置する地域のこと。○○○地方。
- ⑤「海」を英語で言う？「見る」という英語もこの言葉になりますね。

たてのカギ

- ①常識的な限度を逸脱してふざけること。いたずら。
- ⑥11月の別名として用いる言葉。由来として「霜降り月」の略とされている説がある。
- ⑦知識や徳の優れた、高潔で理想的な人物という意味の「聖人○○」。○○に入る言葉は？
- ⑧蒸留酒の一つで、大麦、ライ麦、トウモロコシなどを発酵させ蒸留したお酒。このお酒をソーダ割りにすると、ハイボールになります。

※前号の正解:ぶんかのひ



※正解は下記でご確認下さい。

- ①当院のホームページ(病院広報コーナーに掲載してあります)
- ②次号「サンホスピタル54号」(4月上旬配布予定)

ご意見・ご感想をお寄せください

編集後記

新年あけましておめでとうございます。本年も、皆様へ健康に関する情報や石井病院の活動など、様々な情報をお届けして参りますので、引き続きよろしくお願ひ申し上げます。また、広報誌や当院に対するご意見・苦情などがございましたら、遠慮なく職員に声をお掛けください。(メールやご意見箱への投函もOKです。)

ご意見箱の設置場所

- ・ 1階 正面受付前
- ・ 2階 ナースステーション前
- ・ 2階 食堂ラウンジ
- ・ 3階 ナースステーション前
- ・ 3階 食堂ラウンジ

【広報委員会】

理念

社会に貢献し、信頼される医療を提供する。

基本方針

- ・ 私たちは、一般急性期医療を主体とした早期離床・早期社会復帰を目指したチーム医療を実践します。
- ・ 私たちは、患者さまの権利を守り医療安全の確保に尽力します。
- ・ 私たちは、自己研鑽に励み知識と技術の向上に努めます。

患者様の権利

私たちは、患者様の権利を尊重した医療を行います。

1. 患者様は、最善の医療と看護を安全かつ平等に受ける権利を持っています。
2. 患者様は、人権を尊重されプライバシーを保護される権利を持っています。
3. 患者様は、医療内容についての説明と情報提供を求める権利を持っています。
4. 患者様は、自らの意思に基づいて治療を選択する権利を持っています。
5. 患者様は、セカンドオピニオンを求める権利を持っています。

MAP



電車でお越しになる方

- JR伊勢崎駅から車で5分
- JR本庄駅から車で30分
- JR上越新幹線 本庄早稲田駅から車で40分

お車でお越しになる方

- 関越自動車道 本庄・児玉ICから車で40分
- 関越自動車道 高崎ICから車で30分
- 北関東自動車道 駒形ICから車で10分
- 北関東自動車道 伊勢崎ICから車で15分

【診療科目】

内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、腎臓内科
リウマチ内科、外科、肛門外科、形成外科、整形外科
皮膚科、アレルギー科、麻酔科(ペインクリニック)、眼科
リハビリテーション科

【受付時間】 平日 8:30~12:00/13:30~17:00
土曜 8:30~12:00
日曜 8:30~11:00

【休診日】 祝日/国民の休日(日曜を除く)

【病床数】 188床
(急性期126床/回復期43床/地域包括ケア19床)

【救急体制】 救急告示医療機関
病院群輪番制 第二次救急医療体制

【関連施設】 医療法人石井会 石井皮フ科
医療法人石井会 渋川伊香保分院
医療法人石井会 敷島の森 おなかのクリニック



医療法人 石井会 石井病院

〒372-0001 群馬県伊勢崎市波志江町1152
TEL:0270-21-3111(代表)
URL:http://www.ishii.or.jp/